

【あま市男女共同参画プラン令和7年度特別事業評価シート】 意見、質問について

別紙1

事業番号	意見、質問	回 答
5	「男女共同参画の視点に立った講演会、パネル展示、セミナー等の開催」 → ③実績欄、令和7年度事業実績が記入されていない。 パネル展でのアンケートはどのように実施されたのか。 また今年度はどのように実施予定なのか。 事業名には「男女共同参画の視点に立った講演会」とあるが、令和5年度以降は未開催となっている。どのような見解なのか。	③実績欄記入誤りのため訂正します。 アンケートについては、会場にアンケート用紙を設置しています。昨年度はアンケート回答者がなかったため、アンケート実施等による意見や来場者数の把握など、何か良い方法を検討していきます。 なお、講演会の未開催についてですが、年度ごとに内容を変えて実施しており、ここ数年は講演会ではなく研修等を実施しました。
8	「男性全般を対象とした参加型講座の開催」 →参加者「男女全般を対象とした参加型講座の開催」を男性に限定しないよう転換されたが、事業名と合致していないため事業として成立しない。対象者の見直しとともに事業名の見直しをされてはいかがか。	今年度は、第2次あま市共同参画プラン中間見直しになりますので、そのあたりについても、今後検討をしていきます。
25	「スクールカウンセラーや心の相談員の配置」 →R4～R7までの実績だけを見ると、大幅な事業の見直しを要すると感じる。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
25	→スクールカウンセラーは小学校（月1、2回）、中学校（週1回）、スクールソーシャルワーカーは各中学校に配置されていると不登校支援をされている方から聞きました。 相談者が多く予約がいっぱいの学校、相談者が少なく空きが多い学校等、バラつきがあるそうです。 予約出来なかった相談者の中に緊急ケースに繋がる事案があるかもしれません。 担当課が各学校の予約状況を把握して、適正に調整し、相談者が漏れることのない環境作りをしていただきたいと思います。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。

事業番号	意見、質問	回 答
31	「人権と男女平等をテーマにした調べ学習やグループ学習の実施」 →学校現場で見学をさせていただいたが、目的を持って各学校が独自で取り組んでおられた。学校では児童生徒への各種アンケートを実施されてるが、当該事業に関するアンケートを含めるよう取り計らいを求められてはいかがか。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
49	「審議会、委員会の女性の登用促進」 →市役所全職員への共有を続けていただきたい。	引き続き積極的な登用の依頼、啓発していきます。
51	「女性職員を管理職に登用するポジティブ・アクション（積極的改善措置）の実施や女性リーダーの育成」 →毎年女性比率が微増しており、令和13年度までに目標数値40%を超えることを信じてやまない。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
56	「地域活動団体に対する情報交換や交流の場の提供」 →「男女共同参画の視点に立った地域団体」の部分にフューチャーし続けられる事業の開催が続くことを期待する。 令和5年度以降はアンケートが途絶えているが実施はできないか。当該事業はボランティアと一般市民が対象となっているが、アンケート対象者を一般来場者に限定する理由はなにか。	アンケートの実施については、今後の方向性を現在検討しております。今後の方向性が決まり次第、アンケートについても検討してまいります。 また、アンケートの対象者を一般来場者に限定する理由については、市民活動祭にてボランティア及び一般来場者の両者に対しアンケート調査を行っております。しかし、当該シートを作成するにあたり、既にボランティアとして参加している方を対象とするより、一般参加者に限った内容を記載する方が指標として有効と考えております。
	→今年も市民活動祭に参加しましたが、沢山の市民が来場し活気があり、どの世代も楽しめる事業だと思いました。令和7年度は市役所駐車場での開催だった為、テントや簡易トイレの設置に加え、途中で雨も降りました。以前の美和文化会館での開催なら天候を気にすることなく、テントや簡易トイレ等のコストも削減できるのではないのでしょうか。 市民活動センターに行った際に、シニア世代の活動団体の方々と職員さんが和気あいあいと打ち合わせをされており、良好な関係が築かれていると感じました。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。

事業番号	意見、質問	回 答
57	「社会教育活動を担う女性団体への支援」 →多種多様な事業があり活発な活動がされている。各種事業の告知、啓発はどのように行われているのか。	「広報あま」での周知をしています。
59	「休業や休暇、子育て期間中の短時間勤務等の制度の周知」 →結果に即効性を求めるものではないが、多くの人に触れてもらえるよう継続していただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
65	「集団保育が可能な障がい児保育の実施」 →会議、委員会、研修会など、目的に向けてたゆまぬ活動をなさっていることを知ることが出来た。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
66	「病児病後児保育の実施」 →育児支援に必要な事業であり、よりよいサービス提供となるよう見直し改善がされており、事業基盤が強化されていると感じる。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
68	「ファミリー・サポート・センター事業の実施」 →育児支援に必要な事業であり、継続していただきたい。利用者、提供者ともに利用者アンケートはとっておられれば、改善をして事業配慮度評価に反映できるとなお良いと感じる。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
70	「放課後等デイサービス、日中一時支援事業の実施」 →育児支援に必要な事業であり、今後も増えるであろう利用者に対応できるよう継続していただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
76	「交流の場である「ふれあいカフェ（認知症カフェ）」の開催」 →介護者支援に必要な事業であり、より多くの参加者、支援者当該事業に参加できるよう啓発や育成などの後方支援も広がって欲しい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。

事業番号	意見、質問	回 答
80	「女性の再就職のためのセミナー等の情報提供」 →結果に即効性を求めるものではないが、多くの人に触れてもらえるよう継続していただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
88	「シルバーカレッジ（市内在住または在勤の60歳以上の方を対象）、シルバーカレッジOB会（シルバーカレッジ卒業生を対象）の開催」 →参加者数が定員に達しないことが続いているが、啓発活動はどのようなになさっているのか。	シルバーカレッジのパンフレットを広報あまと合わせて全戸配布しております。 また、市公式LINE及びメール配信、市のイベント（文化祭やふれあいデー）でブース出展、美和公民館にて4月の1か月間ロビー展示を行っています。
89	「スポーツ教室、ラジオ体操の集い、市民歩け歩け会、市民走ろう歩こう会の実施」 →令和8年度は事業縮小とあるが、どのような理由があるのか。	「市民ラジオ体操の集い」を市内3か所で実施していたものを、令和8年度から1か所での実施としたことによる、実施数の減少により縮小としました。
	③市民体力測定会の参加者が23人というのはとても残念。令和8年度も継続事業という事なら、市内のスポーツ団体や学校への参加要請や広報の更なる強化が求められると思います。 単独での開催で参加者が見込めない場合は、他のイベントとコラボするなどしてみてはいかがでしょうか。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
117	「スポーツ・レクリエーション・文化活動を行う場の提供」 →事業番号89との違いはなにがあるのか。	事業番号89は高齢者の社会参画促進、事業番号117は障がいのある人の社会生活向上のための取組という、男女共同参画プランの位置づけの違いであります。
130	「生活に関わるあらゆる相談にきめ細かに対応するための母子家庭等相談の実施」 →生活支援となるような事業であり、継続していただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
138	「性的マイノリティ（LGBT等）の人権に関する講座の開催や、啓発物の配布」 →③実績欄への記入の仕方ですが、令和7年度事業実績が記入されていない。	③実績欄記入誤りのため訂正します。 あわせて「資料4」 P.27事業番号137、138について令和7年度の実施状況を訂正します。

事業番号	意見、質問	回 答
145	「複合的な課題やニーズに対応するための重層的支援体制の整備」 →長い準備期間を取られているが、実施実施に向けて取り組んでいただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
158	「出産後の育児に関する悩みの軽減、虐待の予防を目的とした「こんにちは赤ちゃん訪問」の実施」 →育児支援に必要な事業であり、複雑化する環境にも対応されており、多くの支援を継続していただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
171	「市の防災会議への女性の登用」 →〔施策概要〕〔達成度〕〔参考指標〕を読み解いて理解できない。男女双方の参画についてより熟慮いただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
172	「ジェンダーの視点による災害対策強化のための啓発、連携体制の推進」 →有事に向けて市役所職員が率先してジェンダー視点での活動ができるよう施策を進めていただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
176	「女性に対する暴力をなくす運動期間（11月12日～25日）について広報に掲載し、パネル展及び市施設のパープルライトアップを実施」 →実施場所について熟慮願いたい。	開催場所については、各課と連携し、ほかの施設においても検討してまいりたいと思います。
184	「地域防犯灯の設置支援」 →〔基本方針13〕が男女共同参画事業と結びつく理由を理解できない。	男女共同参画プランにおいて基本目標4あらゆる暴力の根絶のための基盤づくりのための、防犯対策の推進となる事業と位置づけております。
197	「こんにちは赤ちゃん訪問（乳児全戸訪問）の実施」 →事業番号158との違いはなにがあるのか。	事業番号158は基本目標3誰もが安心して暮らすことができるまちづくりの推進。197は基本目標4あらゆる暴力の根絶のため基盤づくりという男女共同参画プランにおける位置づけの違いであります。

事業番号	意見、質問	回 答
198	「妊娠・子育てつなぐサポート事業としての要支援検討会の開催」 →育児支援に必要な事業であり、複雑化する環境にも対応されており、多くの支援を継続していただきたい。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。
53 資料 4 P. 13	あま市女性消防クラブ解散の背景を同クラブがこれまで担ってきた役割の継承について教えてください。	あま市女性消防クラブは、長年にわたり地域の防火・防災活動の推進に貢献してきました。しかし、会員の高齢化が進む一方で、新規会員の入会が減少し、組織の維持が困難になったことが解散に至った主な要因です。 一方で、これまでクラブが担ってきた啓発活動の成果が実を結び、地域全体で防火・防災の重要性が浸透したことで、組織としての役割が一定程度達成されたと言えます。これまでの活動により培われた、地域に根ざした防火・防災意識の向上という理念は、今後も市民全体で継承されていくと考えられます。
資料 4 P. 39	「基本目標 2」において、令和 8 年度実績の実績がすでに令和 1 3 年度の目標値を達成している項目があり、素晴らしい成果と思います。目標値の修正はあるのでしょうか。	今年度は、第2次あま市共同参画プラン中間見直しになりますので、そのあたりについても、今後検討をしていきます。
	人権を尊重するため、また健康で前向きにひびを過ごせるように、広報パンフレット、市公式WEBサイト等により、少しでも多くの人見聞きしていただけるようと、啓発活動を進めている。 一年を通して活動を絶やさず続けているのがよく伝わった。このまま今年度も理解や参加数を増やしていくのを協力と見守りをしていきたいと思いました。 女性の枠を増やしたり、参加しやすい工夫をしてくださる中で、女性消防クラブの廃止が気にかかりました。 女性消防クラブは、なぜ廃止になったのか。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。 また、あま市女性消防クラブの廃止につきましては、会員の高齢化が進む一方で、新規会員の入会が減少し、組織の維持が困難になったことが解散に至った主な要因です。
	回覧板で地域の防災訓練に赤十字奉仕団の方々が参加し、指導して下さっている写真をよく目にします。 防災の女性リーダーとして益々ご活躍いただきたいと思います。	事業に対する男女共同参画審議会からの評価コメントとして報告させていただきます。